

Amazonから 食材や包材を贈る

くるくるデリでは、Amazonほしい物リストを公開して、支援を受け付けています。リストには、食材や包材、調理器具など、必要な物資を掲載しています。

活動資金を寄付する

クレジットカード決済で、寄付していただくことができます。いただいた寄付は、調理スタッフの賃金、食材や包材、調理器具等の購入に充てさせていただきます。

サポート企業様 募集中

食材や応援おやつ・ドリンク等を提供いただける企業様を募集しております。サンプル品や賞味期限の近づいた商品を提供いただくなど、企業様のスタイルに合わせた社会貢献活動として、ご参加いただけないでしょうか？

ご関心のある方は、くるくるデリ担当までご連絡くださいませ。

買い物して支援する

イオン琉球が実施する、市民活動団体支援に採択いただいています。毎月11日にイオン系列のお店で買い物するともらえる「黄色いレシート」を、店内の投票ボックスに入れると、1年間に集まったレシートの合計金額の1%が、翌年に商品券として寄贈されます。

くるくるデリ（一般社団法人Kukurum 名義）の投票ボックスが設置されている店舗は、南風原町、八重瀬町、豊見城市、糸満市の店舗です。

くるくるデルリの ご支援をお待ちしています！

お子さんの入院は、家族に経済的にも精神的にも大きな負担がかかります。付添ママパパが安心して注文できるお弁当の価格を維持できるよう、どうぞご支援ください。

各支援の方法や詳細は
くるくるデルリのウェブサイトをご確認ください！



くるくるデリ
Kukurum deli

くるくるデリに関するお問合せ

一般社団法人Kukurum くるくるデリ専用番号
098-888-5996 080-6491-5203

ウェブサイト <https://deli.kukuruokinawa.com>



ご注文はLINEにて！

お支払いはクレジットカード決済となります
注文後に決済画面が表示されます

くるくるデリ公式アカウント

LINE 友だち追加



お弁当の料金

子どもの入院に
付添中の方

200円(税込)

応援購入
(病院スタッフの方)

500円(税込)

毎週 火曜日にお届け

注文切は前日月曜 10:00am

配達予定 (多少前後しますがご容赦ください)

がじゅまるの家	12:00頃
県立子ども医療センター	12:30頃
琉球大学病院 小児科病棟	12:30頃



公益社団法人
日本歯科医師会
tooth-fairy.jp

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

(公社)日本歯科医師会と(公財)日本財団の共同プロジェクト「トゥースフェアリー」から助成をいただき、このパンフレットを作成いたしました。

入院する子どもに付き添う親御さんへ

くるくるデルリの身体にやさしい お弁当はいかがですか？

付き添い中は、お子さんから目が離せず、食事を購入する場所も限られ、大変な思いをされていることと思います。くるくるデリは、そんな入院付添中の親御さんに、身体にやさしいお弁当をお届けするプロジェクトです。週1回ではありますが、よろしければどうぞご利用ください。

お弁当の写真をSNSで
毎週紹介しています！



ABOUT KUKURU DELI



くるデリ
Kukuru deli



くるデリプロジェクトとは？

体も心も元気になるお弁当を 子どもの入院に付き添うママパパへ

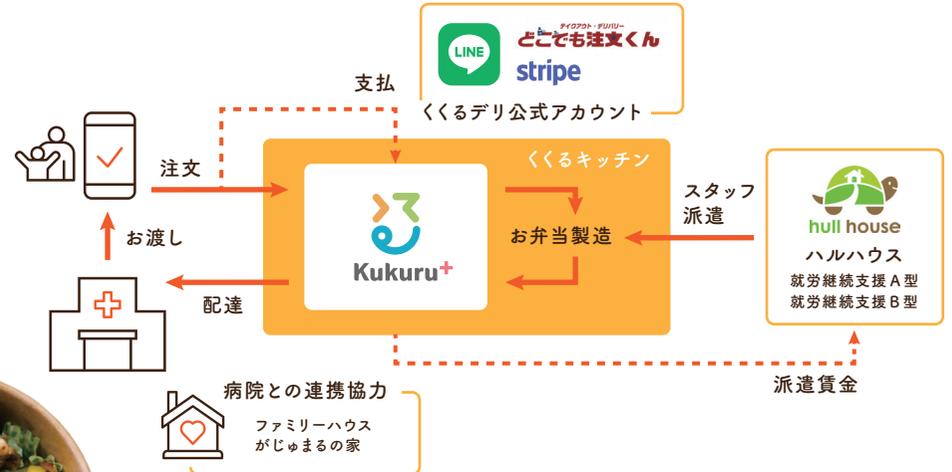
外出が難しく院内のコンビニ食ばかりになりがち、入院付添中の親御さんたちに、週1回お弁当を受注販売するプロジェクトです。

コンセプトは「体も心も元気になるお弁当」。

地域の就労支援事業所と協働してお弁当を製造し、

琉球大学病院 小児科病棟、沖縄県立こども医療センター、ファミリーハウスがじゅまるの家の3ヶ所に届けています。

お弁当の写真をSNSで
毎週紹介しています！



いろいろな人たちの力を少しずつ お借りしてお弁当を届けています

プロジェクトの中心になっているのは、人工呼吸器等の医療が必要な子どもとその家族の在宅支援をする「一般社団法人Kukuru」と、農業やお弁当の製造販売を行う就労支援事業所「株式会社ハルハウス」です。病院との連携をKukuruが担い、お弁当の

企画と製造をハルハウスが担っています。コロナ禍に配慮し、配達は病院のスタッフさんにも、ご協力いただいています。入院調整を担う部署の方たちが窓口となり、小児科病棟のスタッフさんの手から、付き添いの親御さんへとお弁当が届けられています。